

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2013年第7週  
(2月11日～2月17日)

- \* 2013年2月20日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2013年1月)も掲載しています。

平成25(2013)年2月21日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)  
FAX : 03-5332-7365  
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年7週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	88	86	69	45	452	260	2,710
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		2			3		11
	腸管出血性大腸菌感染症	1				3	12	76
	腸チフス		1			3		6
	パラチフス					2	1	6
四類	E型肝炎		1			6	1	12
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1				1	1	14
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病					2		
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					1		1
	つつが虫病							29
	デング熱					2	1	13
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							1	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1			1	1	8
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1		3		11	5	99
	レプトスピラ症							1
ロッキー山紅斑熱								
2013/2/20集計								

\* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 45件** 肺結核 27件、その他の結核 8件、無症状病原体保有者 8件、疑似症 2件、年齢は10代 1件、20代 4件、30代 3件、40代 8件、50代 6件、60代 6件、70代 2件、80代 11件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 43件、中国 2件であった。

〈三類感染症〉

三類感染症の届出はありませんでした。

〈四類感染症〉

四類感染症の届出はありませんでした。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年7週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	4	4	2	21	5	109
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		3		1	8		19
	急性脳炎 *	2	2			7	3	71
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			2	1	15
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1		4	3	30
	後天性免疫不全症候群	6	10	5	9	53	10	139
	ジアルジア症	1		1		2		7
	髄膜炎 菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	7	3	6	6	40	14	108
	破傷風					2	1	8
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	2	2	16
	風しん	44	41	90	100	367	147	745
麻しん	4		6		11	4	32	
2013/2/20集計								

\* ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 2件、年齢は40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

**後天性免疫不全症候群 9件** AIDS 3件、無症候キャリア 6件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、60代 1件、無症候キャリアの年齢は30代 4件、40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 8件、異性間 1件)であった。

**梅毒 6件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 1件、年齢は30代 2件、40代 2件、50代 2件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 6件(同性間 3件、異性間 1件、性別不明 2件)であった。

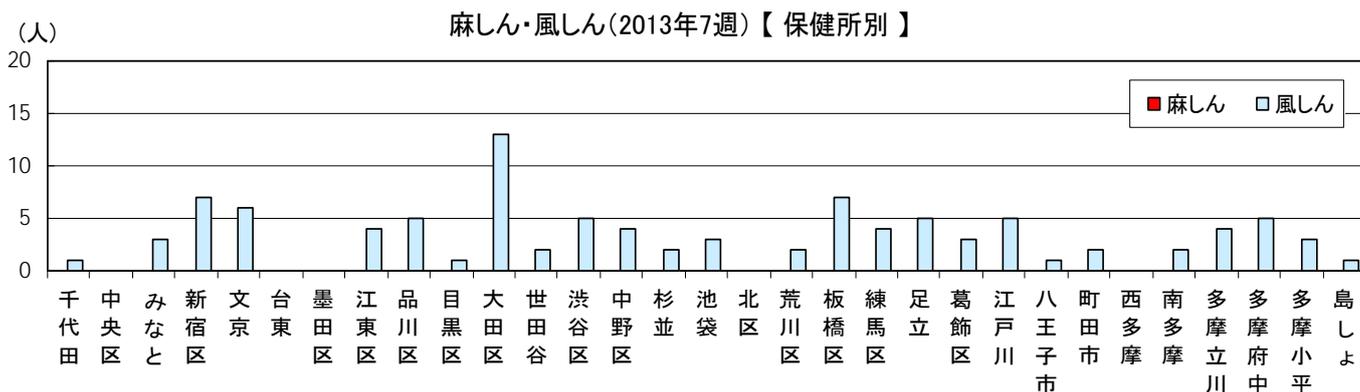
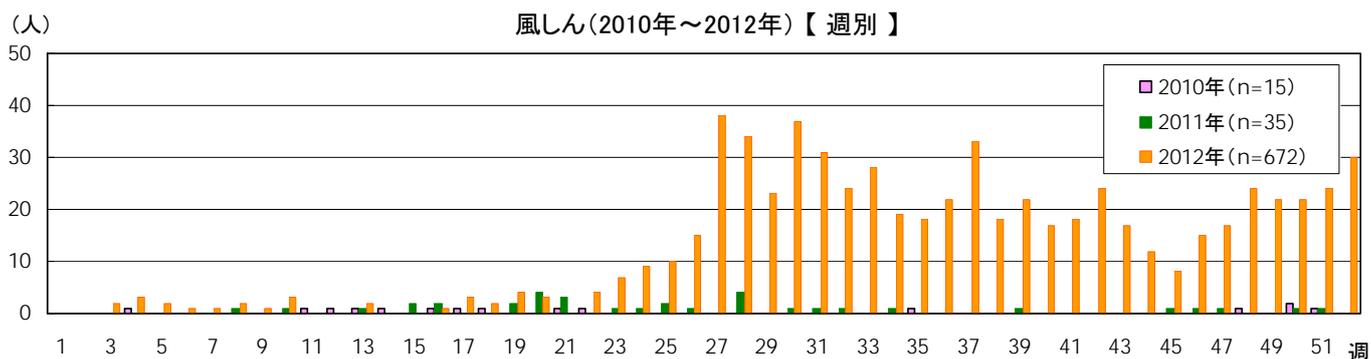
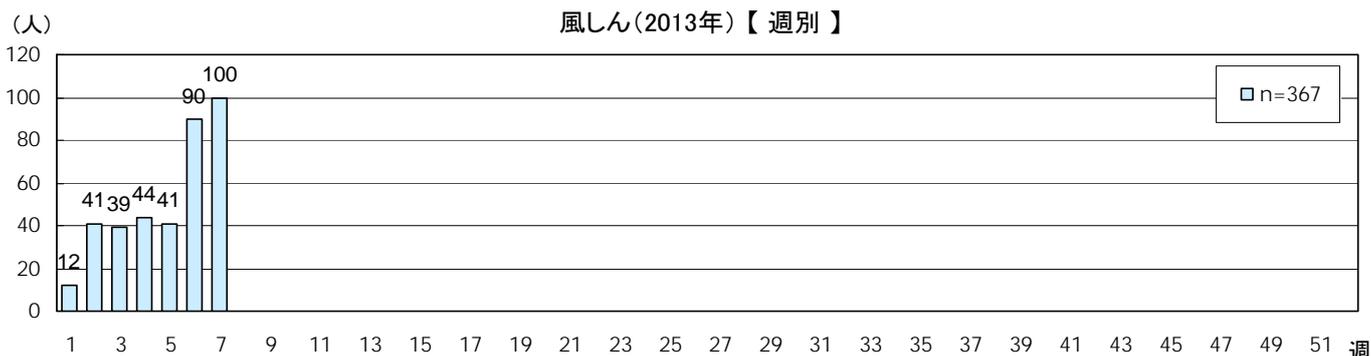
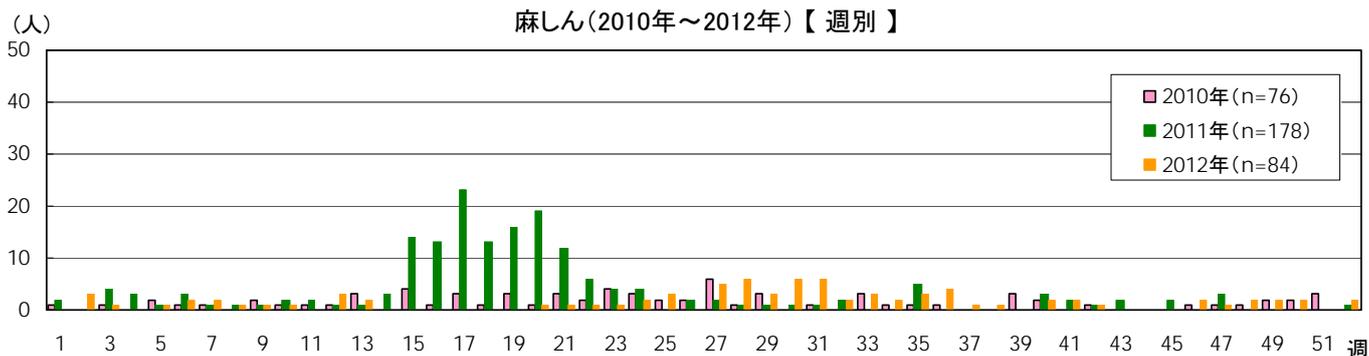
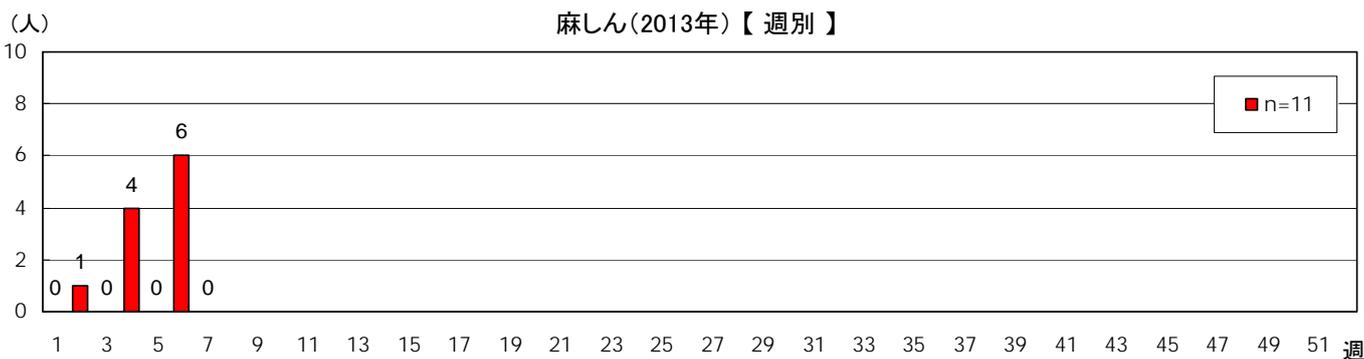
**バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件** 遺伝子型はvanB、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染であった。

**風しん 100件** 検査診断例 81件、臨床診断例 19件、年齢は10代 13件、20代 24件、30代 39件、40代 21件、50代 3件、推定感染地は国内 100件、推定感染経路は、飛沫・飛沫核感染 44件、接触感染 5件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、飛沫・飛沫核感染又はその他 2件、接触感染又はその他 1件、その他(不明) 47件であった。

※ 第6週で報告のあった、〔五類〕麻しん 1件は削除された。

※ 第1週該当分として、〔五類〕風しん 5件、第3週該当分として、〔五類〕風しん 1件、第4週該当分として、〔五類〕風しん 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



# 定点把握対象疾患 報告数 2013年7週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		4週	5週	6週	7週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	98	125	79	73	0.28	262	264
	咽頭結膜熱	78	54	66	46	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	570	584	632	495	1.89		
	感染性胃腸炎	2,148	2,101	2,118	1,952	7.45		
	水痘	226	155	230	159	0.61		
	手足口病	22	24	22	14	0.05		
	伝染性紅斑	27	30	19	21	0.08		
	突発性発しん	126	134	125	117	0.45		
	百日咳	1		3	5	0.02		
	ヘルパンギーナ	1	3	3	2	0.01		
	流行性耳下腺炎	34	38	41	44	0.17		
	川崎病(注1)	7	5	7	4	0.02		
	不明発しん症(注1)	9	17	20	6	0.02		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	17,259	15,028	8,804	3,802	9.12	417	419
眼科	急性出血性結膜炎	1	1				38	39
	流行性角結膜炎	14	23	11	12	0.32		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2		2			25	25
	無菌性髄膜炎	4	2	1				
	マイコプラズマ肺炎	12	13	16	5	0.20		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		2	2	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	101	87	62	33	1.32		
2013/2/20集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・インフルエンザの定点当り報告数は減少し、流行警報基準を下回った。
- ・感染性胃腸炎の定点当り報告数は微減した。

## (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

### 港区

- ・感染性胃腸炎17名中、ロタウイルス 2名。
- ・ノロウイルス 2名。

### 台東区

- ・RSウイルス感染症が再び増加傾向。

### 墨田区

- ・感染性胃腸炎が増加。

### 世田谷区

- ・伝染性単核球症 1名。アデノウイルス 2名。
- ・ロタウイルス 4名(1歳児、2歳児 各1名。4歳児 2名)。
- ・溶連菌感染症が増加。

### 豊島区

- ・ロタウイルス胃腸炎 2名(11か月児)。

### 荒川区

- ・感染性胃腸炎が増えています。ロタウイルス、アデノウイルス 各2名。
- ・感染性胃腸炎8名中、病原性大腸菌O86、O125、ウェルシュ菌 各1名。O25 2名。

### 板橋区

- ・便ロタウイルス抗原陽性 4名、便アデノウイルス抗原陽性 1名。

### 葛飾区

- ・インフルエンザは減少傾向。感染性胃腸炎は再び上昇傾向。
- ・アデノウイルス扁桃炎 1名(4歳児)。

### 八王子市

- ・アデノウイルス胃腸炎(10か月児)、ロタウイルス胃腸炎(10か月児)。
- ・アデノウイルスによる咽頭結膜炎(2歳児)、感染性胃腸炎(3か月児)。ロタウイルスによる感染性胃腸炎(2歳児)。
- ・ロタウイルス(3歳児)。

### 多摩小平

- ・ロタウイルス 1名。
- ・ロタウイルス腸炎 2名、病原性大腸菌 1名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年7週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	14	1	1	22				2			
～1歳	23	4	2	79	5		1	32			
1歳	24	10	14	196	23	8	2	61			
2歳	6	7	21	167	23	2	1	18			1
3歳	3	5	40	162	18	2	1	2			6
4歳	2	3	69	162	26	1	4	1	1	1	4
5歳		5	64	147	23	1	3		1	1	13
6歳	1	6	66	119	17		1	1			5
7歳			63	94	7		1				2
8歳		1	39	86	4		2				2
9歳		1	37	80	4		1		2		4
10～14歳		2	55	232	1		2				3
15～19歳			5	71	1						
20～29歳		1	19	335	7		2		1		4
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	73	46	495	1,952	159	14	21	117	5	2	44
先週比	-6	-20	-137	-166	-71	-8	2	-8	2	-1	3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月			5							1
～1歳			42							
1歳	3	1	181		1					6
2歳	1	2	177		1					2
3歳		1	178					1	1	
4歳			230		1					1
5歳			201							1
6歳			192					1		1
7歳			159							
8歳		1	135							
9歳		1	144							
10～14歳			463					1		1
15～19歳			196		1			1		
20～29歳			249							
30～39歳			434		2					1
40～49歳			400		3			1		
50～59歳			184		3					2
60～69歳			125							3
70～79歳			65							4
80歳以上			42							10
合計	4	6	3,802		12			5	1	33
先週比	-3	-14	-5,002		1	-2	-1	-11	-1	-29

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年7週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				4.33	0.67			0.67		
中央区	1.00		1.00	4.00	0.67			0.33		
みなと	0.60	0.60	4.40	10.00	1.40		1.00	1.00		
新宿区	0.63	0.13	1.63	5.50	0.75					
文京	0.25			1.50	0.25			0.50		
台東	2.25	0.25	1.25	7.00	0.50	0.25	0.25	0.50		
墨田区	1.40	0.80	2.40	3.00	0.80			0.60		0.20
江東区	0.67	0.56	2.22	9.22	0.56	0.11		0.33		
品川区			1.38	9.75	0.38			0.25		
目黒区			0.40	5.80	0.60		0.40	0.20		
大田区	0.15	0.31	2.08	10.00	0.69	0.31	0.38	0.62		
世田谷	0.25		2.50	8.63	0.81			0.44		
渋谷区			1.25	5.00	0.25			0.50		
中野区			0.43	6.29	0.71			0.71		
杉並			0.40	4.80	0.40			0.10		
池袋	0.20		0.60	7.00	0.40					
北区			0.71	9.29	0.14			0.86		
荒川区	0.25	0.25	3.00	10.75	0.75		0.25	0.75		0.25
板橋区		0.11	0.11	4.89	1.00			0.67	0.11	
練馬区		0.08	1.46	7.54	0.54	0.38		0.46		
足立	0.08	0.08	1.38	8.08	0.15		0.08	0.31		
葛飾区		0.13	1.88	11.88	0.13			0.38		
江戸川	0.25	0.42	2.17	8.50	0.42		0.08	0.67		
八王子市	0.27	0.27	4.55	12.55	1.73		0.09	0.45		
町田市		0.25	6.38	11.13	0.38		0.13	0.50		
西多摩	0.38	0.38	0.13	5.00	0.25			0.25		
南多摩	0.56	0.11	2.22	9.00	0.44		0.22	0.56		
多摩立川	0.14	0.07	1.64	7.14	0.29		0.07	0.29		
多摩府中	0.43	0.24	1.81	5.10	0.48			0.52	0.19	
多摩小平	0.33	0.20	3.00	4.53	1.07	0.20		0.40		
島しょ			1.00	4.00	4.00					
東京都	0.28	0.18	1.89	7.45	0.61	0.05	0.08	0.45	0.02	0.01

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				7.50						0.50	1.00
中央区				7.60		2.00					
みなと				14.25							1.00
新宿区	0.13			9.67		1.00					1.00
文京	0.25			5.43							2.00
台東				4.71							
墨田区	0.40		0.20	7.25							2.00
江東区				12.36							
品川区	0.13	0.13		5.67							
目黒区				1.63							
大田区	0.08		0.08	9.14							
世田谷	0.19			10.64							3.00
渋谷区				6.14		1.00			1.00		5.00
中野区				9.91		1.00					
杉並	0.30			8.38							
池袋	0.20			9.00							2.00
北区	0.29			7.64							
荒川区				14.29							
板橋区	0.11		0.11	7.50							
練馬区		0.08		8.95							
足立	0.31		0.08	9.65		0.50					
葛飾区	0.50	0.13		9.15					2.00		1.00
江戸川	0.17	0.08		9.05							
八王子市	0.55		0.09	10.78		0.50					1.00
町田市	0.13		0.13	9.77							
西多摩	0.25			9.07							
南多摩	0.44			10.21		1.00					
多摩立川	0.14			8.55							
多摩府中	0.10			9.18							0.67
多摩小平	0.07			11.09		1.50			1.00		3.50
島しょ				4.50							

東京都	0.17	0.02	0.02	9.12		0.32			0.20	0.04	1.32
-----	------	------	------	------	--	------	--	--	------	------	------

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年7週

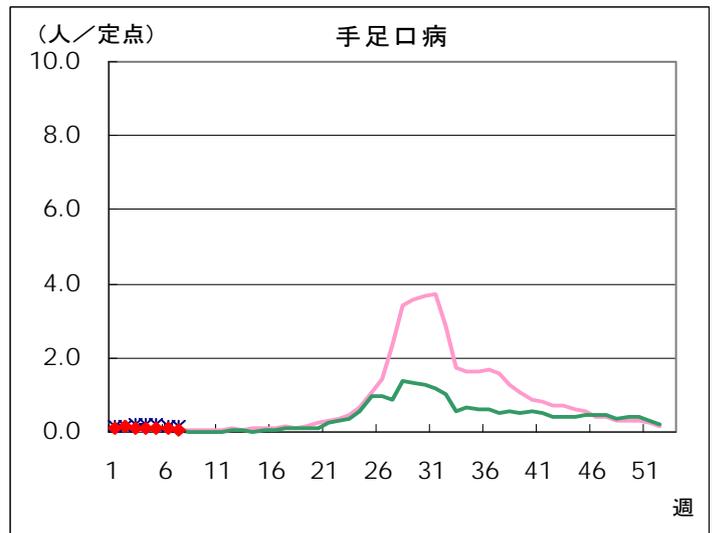
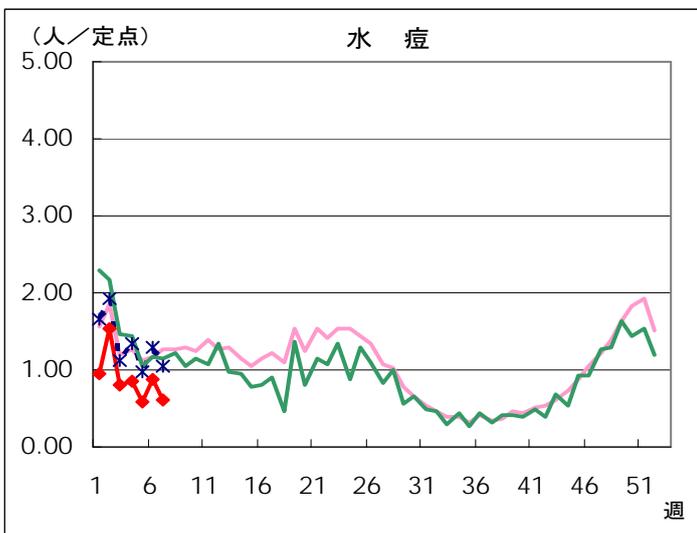
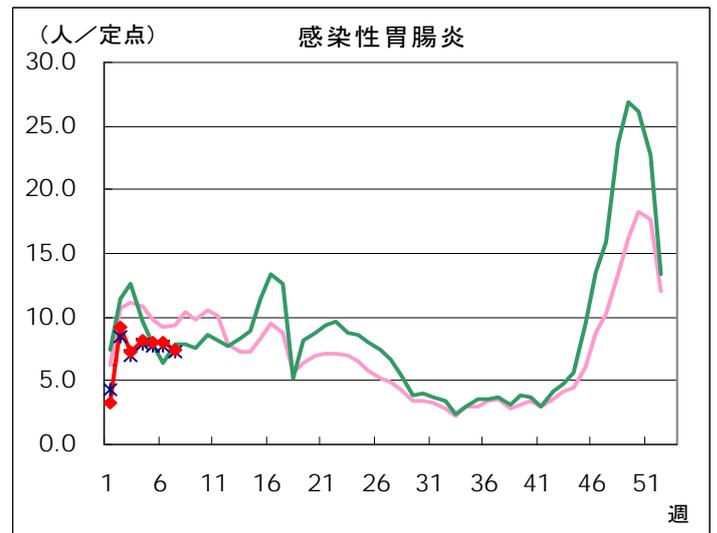
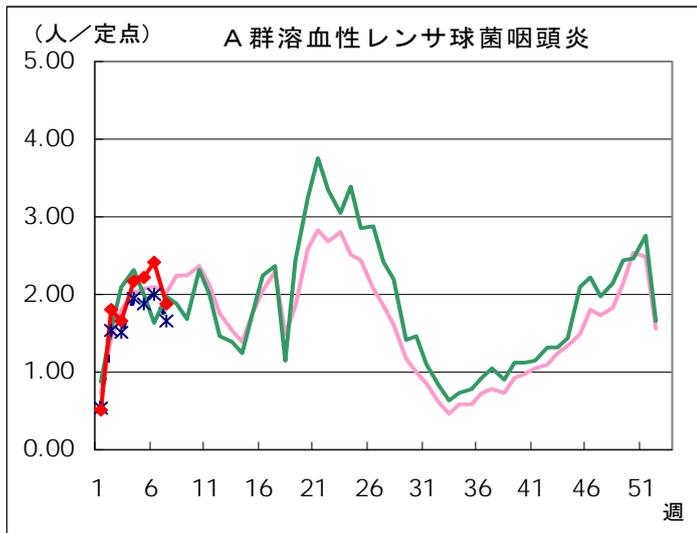
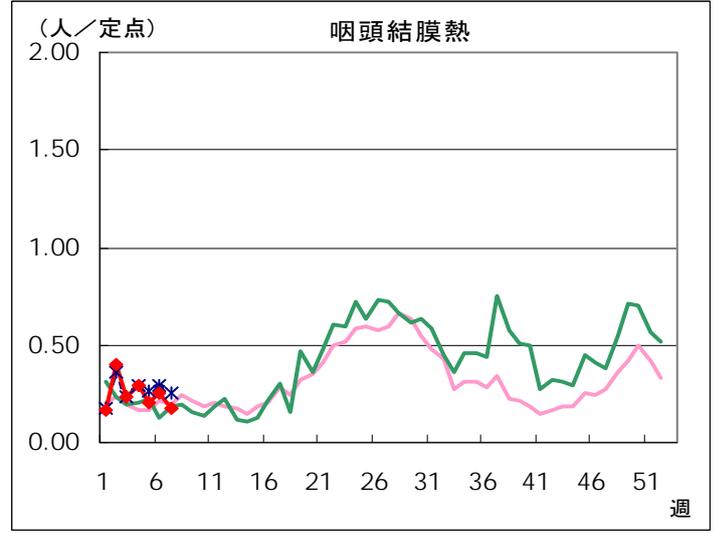
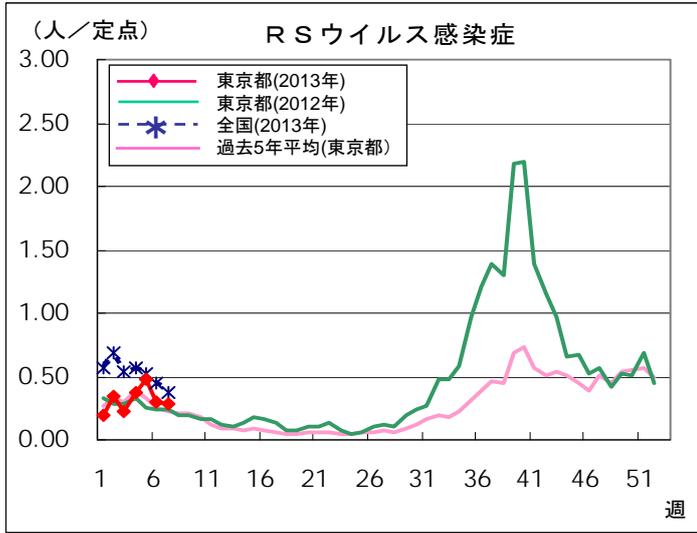
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				13	2			2		
中央区	3		3	12	2			1		
みなと	3	3	22	50	7		5	5		
新宿区	5	1	13	44	6					
文京	1			6	1			2		
台東	9	1	5	28	2	1	1	2		
墨田区	7	4	12	15	4			3		1
江東区	6	5	20	83	5	1		3		
品川区			11	78	3			2		
目黒区			2	29	3		2	1		
大田区	2	4	27	130	9	4	5	8		
世田谷	4		40	138	13			7		
渋谷区			5	20	1			2		
中野区			3	44	5			5		
杉並			4	48	4			1		
池袋	1		3	35	2					
北区			5	65	1			6		
荒川区	1	1	12	43	3		1	3		1
板橋区		1	1	44	9			6	1	
練馬区		1	19	98	7	5		6		
足立	1	1	18	105	2		1	4		
葛飾区		1	15	95	1			3		
江戸川	3	5	26	102	5		1	8		
八王子市	3	3	50	138	19		1	5		
町田市		2	51	89	3		1	4		
西多摩	3	3	1	40	2			2		
南多摩	5	1	20	81	4		2	5		
多摩立川	2	1	23	100	4		1	4		
多摩府中	9	5	38	107	10			11	4	
多摩小平	5	3	45	68	16	3		6		
島しょ			1	4	4					
東京都合計	73	46	495	1,952	159	14	21	117	5	2

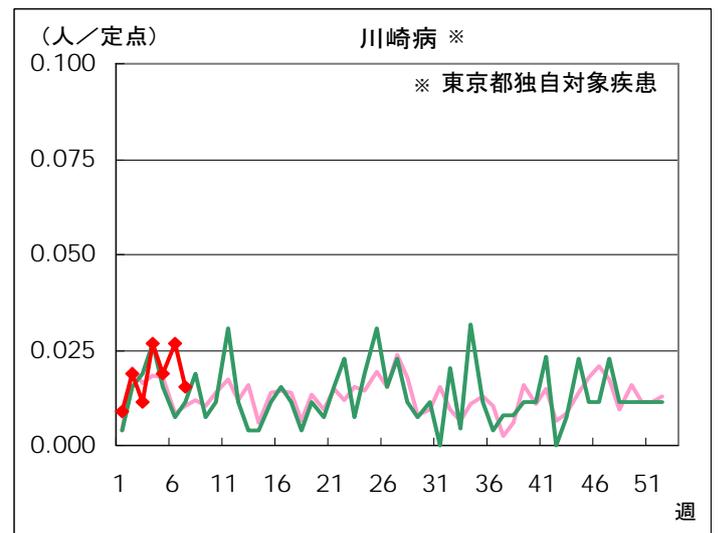
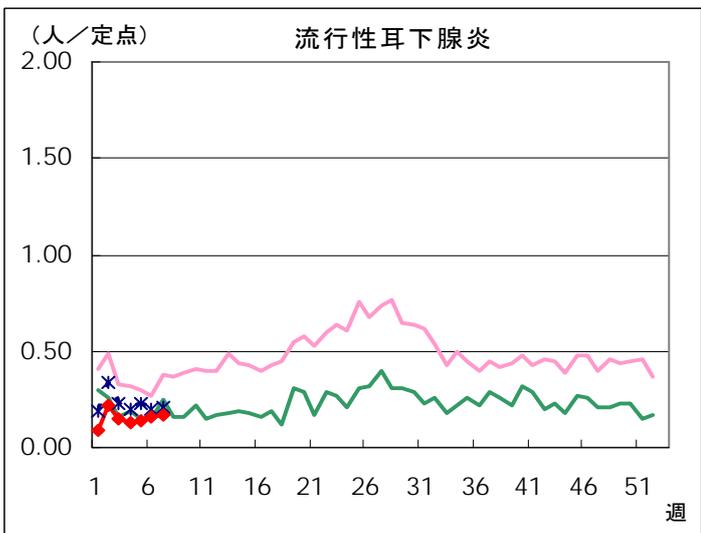
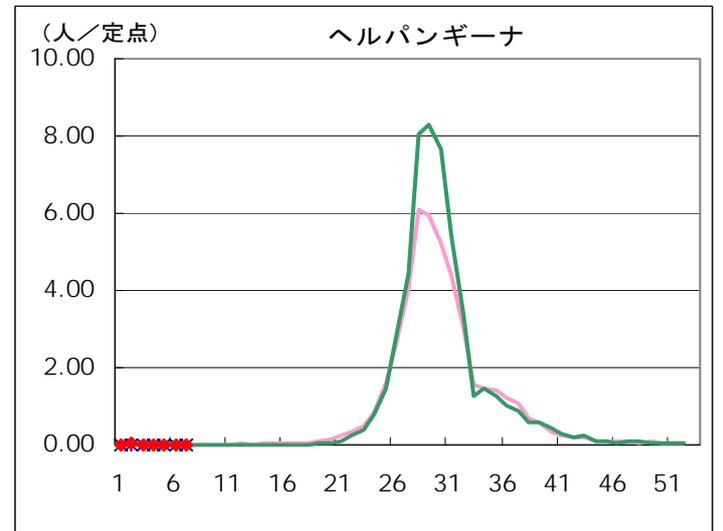
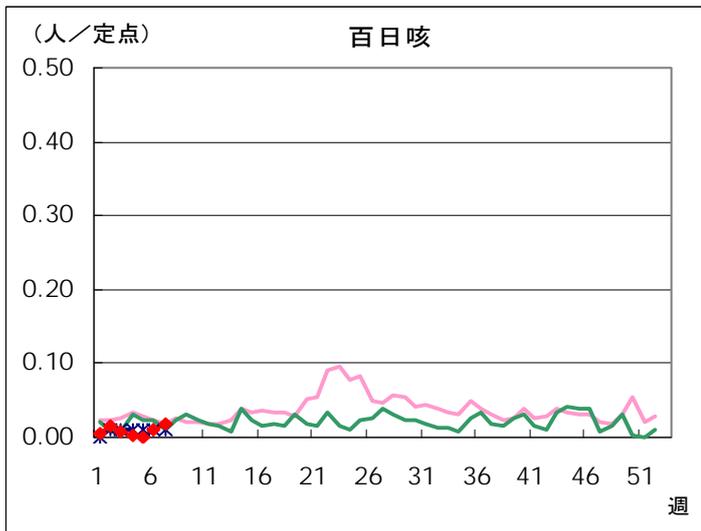
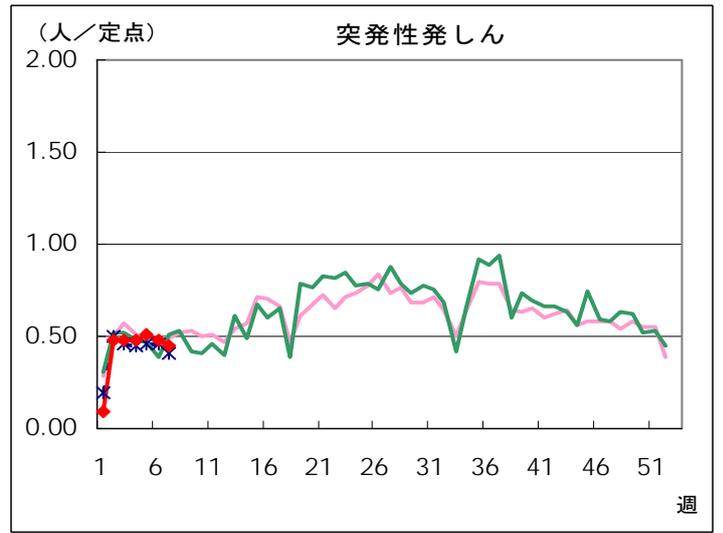
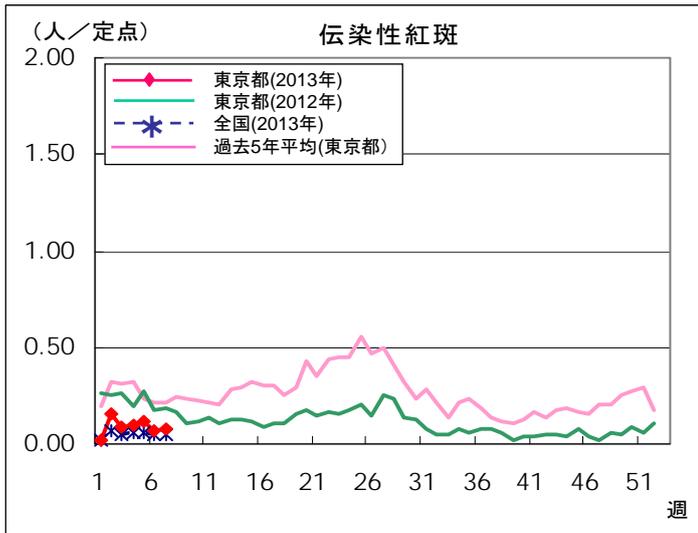
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				30						1	2
中央区				38		2					
みなと				114							1
新宿区	1			116		2					2
文京	1			38							2
台東				33							
墨田区	2		1	58							2
江東区				173							
品川区	1	1		68							
目黒区				13							
大田区	1		1	192							
世田谷	3			266							6
渋谷区				43		1			1		5
中野区				109		1					
杉並	3			134							
池袋	1			72							2
北区	2			84							
荒川区				100							
板橋区	1		1	120							
練馬区		1		188							
足立	4		1	193		1					
葛飾区	4	1		119					2		1
江戸川	2	1		172							
八王子市	6		1	194		1					1
町田市	1		1	127							
西多摩	2			127							
南多摩	4			143		1					
多摩立川	2			171							
多摩府中	2			303							2
多摩小平	1			255		3			2		7
島しょ				9							

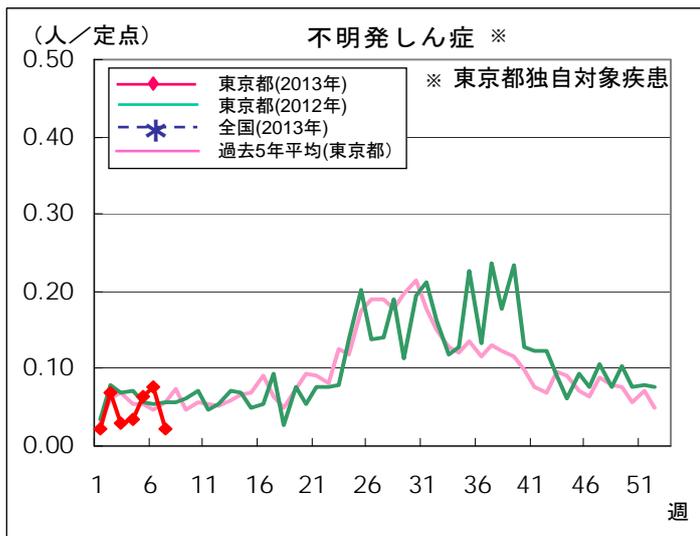
東京都合計	44	4	6	3,802		12			5	1	33
-------	----	---	---	-------	--	----	--	--	---	---	----

# 定点把握対象疾患 週別報告数(2013年7週 現在)

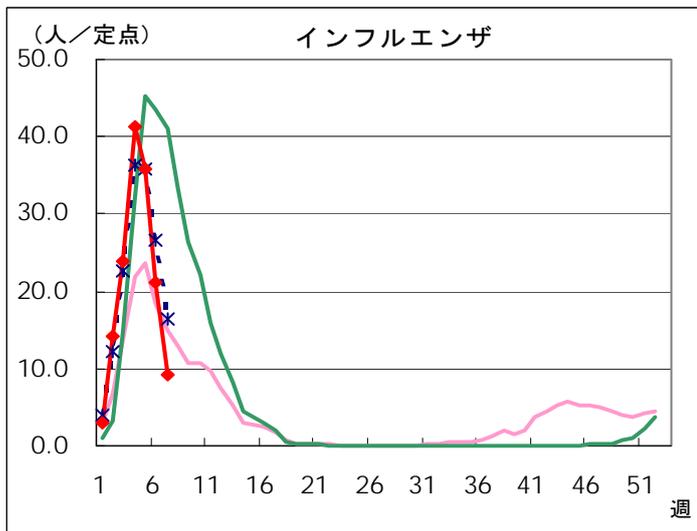
## ◆ 小児科定点



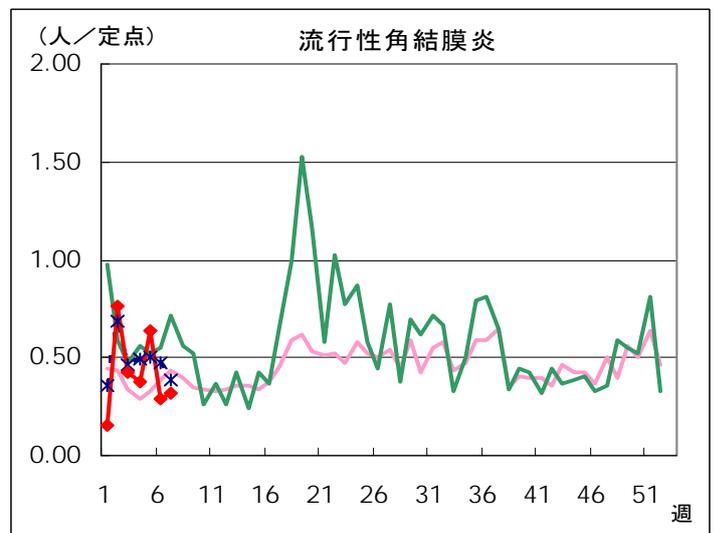
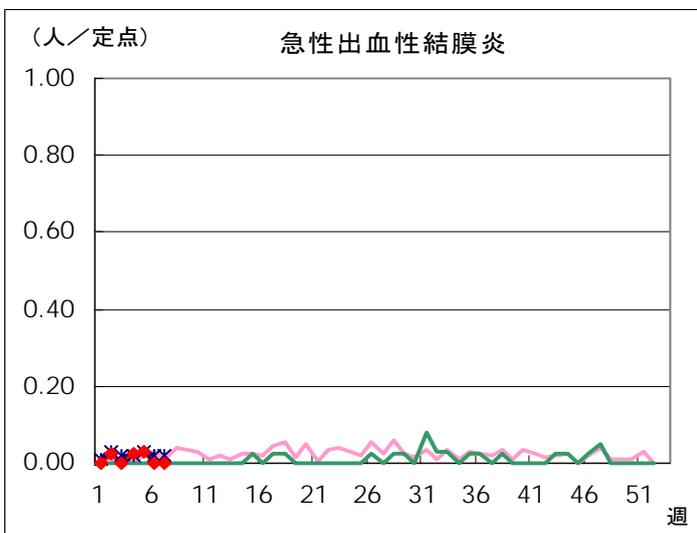




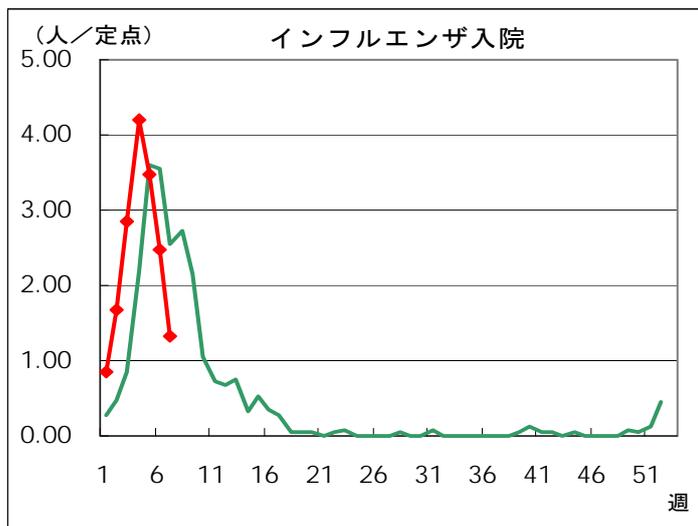
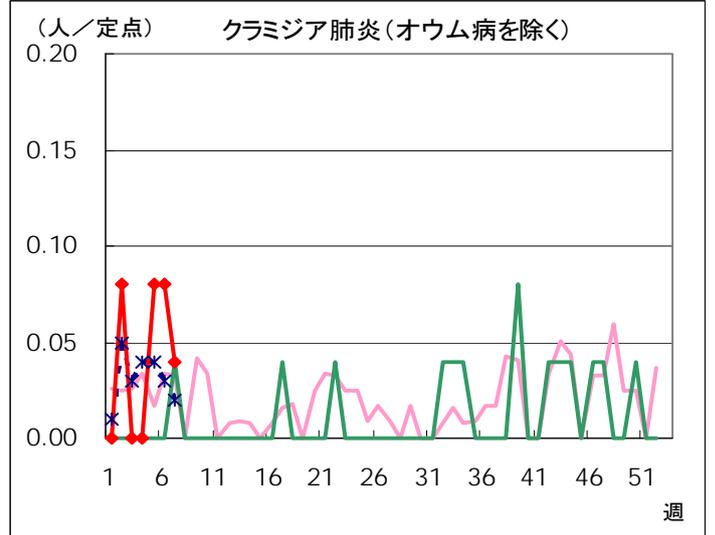
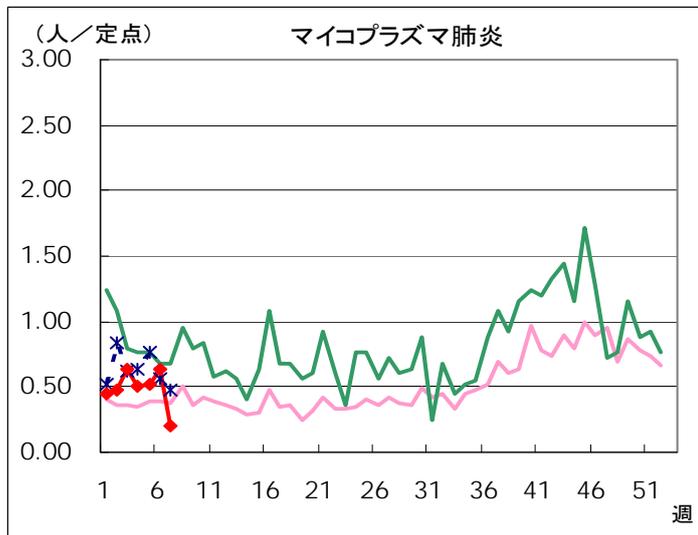
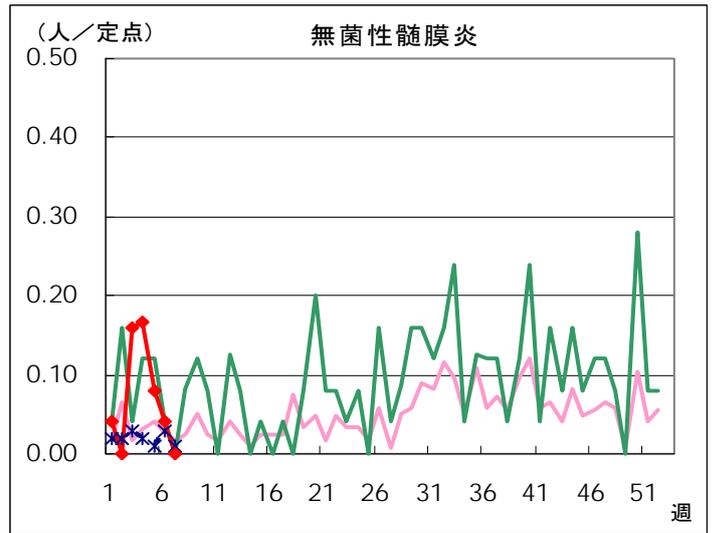
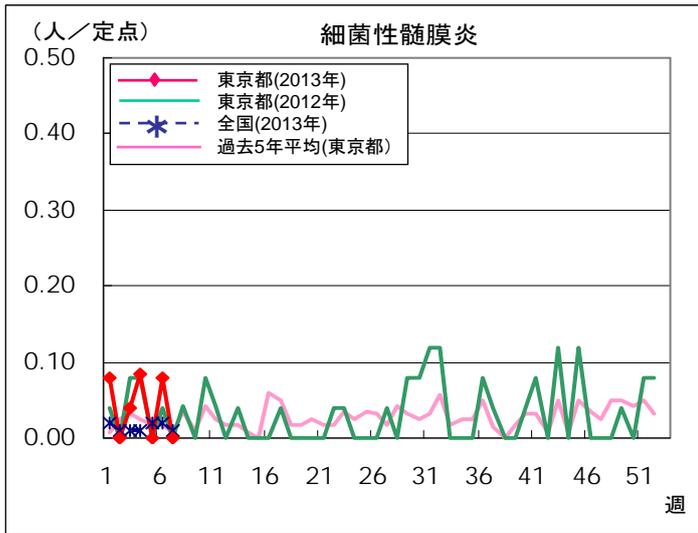
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと	47	8		4	・ A型25名(うちAH1pdm 1名)。
新宿区	7		15	3	・ インフルエンザで報告のあった13名のうち、80歳以上の9名は老人ホームの入居者です。
台東	24	1		4	
墨田区	12			3	
江東区	135	6		9	
品川区	39		2	7	
目黒区	9	1		3	
大田区	54	4	32	10	・ A型5名中のインフルエンザ予防接種歴は、接種済み 4名、接種なし 1名でした。
世田谷	65	8	24	10	・ B型1名(8歳児):海外旅行でうつった。当院周辺地域はA型のみ。 ・ 2週間前に比べ、約8分の1に減少。 ・ 13名はすべてA型。成人が多い。
渋谷区	8	1		1	
中野区	86	21		11	・ 臨床診断例 2名。
杉並	20			3	
池袋	9			2	
北区	38	3	4	4	
荒川区	59	10		4	・ インフルエンザは減っていますが、小学生にB型が増えています。 ・ 臨床診断例 3名。 ・ A型B型同時感染 1名。
練馬区	67	2		6	
葛飾区	104	5	2	12	・ A型1名は、インフルエンザ予防接種2回済みの者です。インフルエンザは減少しました。 ・ インフルエンザは減少傾向。
八王子市	129	6		14	・ 臨床診断例 2名(2医療機関より)。
町田市	30			4	
西多摩	42	12	29	7	
南多摩	72	2	20	8	
多摩立川	44			6	
多摩府中	18	1	11	2	
多摩小平	120	9	9	10	
総計	1,238	100	148	147	

\* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/5	不明熱	2M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
2/5	不明発しん症	4M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/30	急性中耳炎 突発性発しん	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス サイトメガロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
1/28	肺炎	8M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/1	急性上気道	10M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/30	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/1	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
2/6	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
2/4	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
2/5	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
1/29	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
2/7	水痘	3	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹しんウイルス	
2/4	ロタウイルス性脳症	3	糞便	A群ロタウイルス	抗原
2/5	急性咽頭炎	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
2/5	急性気管支炎	6	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/4	インフルエンザ	7	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
2/6	感染性胃腸炎	7	糞便	ノロウイルスG II	
2/2	感染性胃腸炎	7	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定
2/5	風しん疑い	15	咽頭拭い液	風しんウイルス	遺伝子
1/30	不明発しん症	20	咽頭拭い液	風しんウイルス	
2/3	風しん 麻しん	25	咽頭拭い液	風しんウイルス	
1/28	髄膜炎	26	髄液	単純ヘルペスウイルス 2型	
2/7	風しん 不明発しん症	33	咽頭拭い液	風しんウイルス	
2/7	風しん疑い (麻しん疑い)	36	咽頭拭い液	EBウイルス 風しんウイルス ※2	
2/2	流行性角結膜炎	69	結膜拭い液	アデノウイルス	
2/2	流行性角結膜炎	72	結膜拭い液	アデノウイルス	
2/5	ヘルペスウイルス性歯肉口内炎	記載なし	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス 1型	
2/1	流行性角結膜炎	記載なし	結膜拭い液	アデノウイルス	

※1 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

※2 7週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
6週			22	2
2012-2013年 シーズン累計**	2		188	10

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年		2013年					
		51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週
ウイルス	アデノウイルス	4	4			2	4	5	3
	ライノウイルス	1	1		2	1	3	7	9
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	1							
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	1		5	5			
	単純ヘルペスウイルス				1				2
	水痘・帯状疱疹ウイルス				1			1	1
	ヘルペスウイルス6/7	8	3	1	2	1	2	2	3
	EBウイルス	2				4	4	3	1
	サイトメガロウイルス				1	1			1
	ムンプスウイルス				1			1	
	麻疹ウイルス	1			1				
	風疹ウイルス	1		1	1	1	1	2	5
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	2	3		2			1	
	ノロウイルス	7	1		1	3	1	1	2
	ロタウイルス								1
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	13	11		40	15	30	28	22
インフルエンザウイルスB					1		5	2	
インフルエンザウイルスAH1pdm09						1			
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	1						1	2	
細菌	カンピロバクター								1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年51週～2013年6週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		182	28	24	27	11	4		10	2	6	3	28	6	3	1	7	61	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	4	5		1		1		7				1	1				2	
	ライノウイルス	7	6	4			1				1		2	1				2	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	1																	
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	2	1			1				1	4		2					2	
	単純ヘルペスウイルス					1			1										1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1				2				
	ヘルペスウイルス6/7	1								1	1	1	10					1	7
	EBウイルス		2										2	4				1	5
	サイトメガロウイルス			1									1						1
	ムンプスウイルス					1								1					
	麻しんウイルス										1		1						
	風しんウイルス										1		4					7	
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	7															
	ノロウイルス				16														
	ロタウイルス																		1
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	157						1											1	
インフルエンザウイルスB	8																		
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1																		
デングウイルス (抗体を含む)																			
その他のウイルス			3	1															
細 菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			

## 月報告 定点把握対象疾患 報告数 2013年1月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	116	2.27	178	3.49	51	55
		女	62	1.22				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	53	1.04	94	1.84		
		女	41	0.80				
	尖圭コンジローマ	男	59	1.16	94	1.84		
		女	35	0.69				
	淋菌感染症	男	72	1.41	81	1.59		
		女	9	0.18				
	膣トリコモナス症 *1	男	1	0.02	9	0.18		
		女	8	0.16				
梅毒様疾患	男	4	0.08	5	0.10			
	女	1	0.02					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	49	2.13	71	3.09	23	25
		女	22	0.96				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	12	0.52	20	0.87		
		女	8	0.35				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男	1	0.04	1	0.04		
		女						
	薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男						
		女						

2013/2/20

\*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(*Trichomonas vaginalis*)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

\*2 2011年2月1日より新たに指定された。

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2013年1月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							3	1		
1～4歳							5	4		
5～9歳							2			
10～14歳							3			
15～19歳	1		1	2						
20～24歳	13	3	5	13	1					
25～29歳	25	5	11	16						
30～34歳	18	13	15	8		1				
35～39歳	18	10	9	12						
40～44歳	20	10	6	13			1			
45～49歳	11	6	8	4		1	1			
50～54歳	6	1	1	2		1	2			
55～59歳	3	1					3			
60～64歳		2	2	2			3	1		
65～69歳	1	1				1	3			
70歳～		1	1				23	6	1	
合計	116	53	59	72	1	4	49	12	1	
先月数	105	55	55	74		12	45	14	2	
増減数	11	-2	4	-2	1	-8	4	-2	-1	

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							4	1		
1～4歳								2		
5～9歳							2	1		
10～14歳										
15～19歳	6	2	1	2	1		1			
20～24歳	24	8	9	4						
25～29歳	12	8	9	1			1			
30～34歳	11	7	5	2	1		2			
35～39歳	4	6	2		1					
40～44歳	2	5	4							
45～49歳	2	2	4		2		1			
50～54歳	1				1	1	2			
55～59歳		1						2		
60～64歳		1	1		1		3			
65～69歳								1		
70歳～		1			1		6	1		
合計	62	41	35	9	8	1	22	8		
先月数	63	46	24	10	8	2	25	9		
増減数	-1	-5	11	-1		-1	-3	-1		

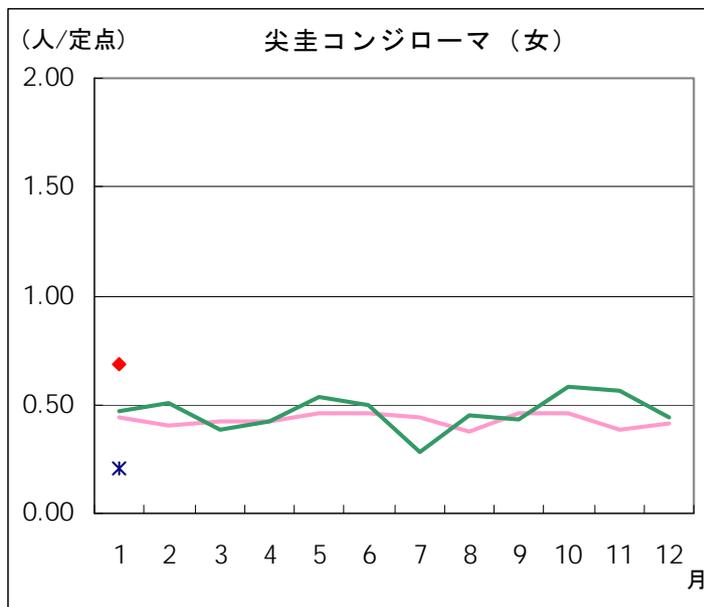
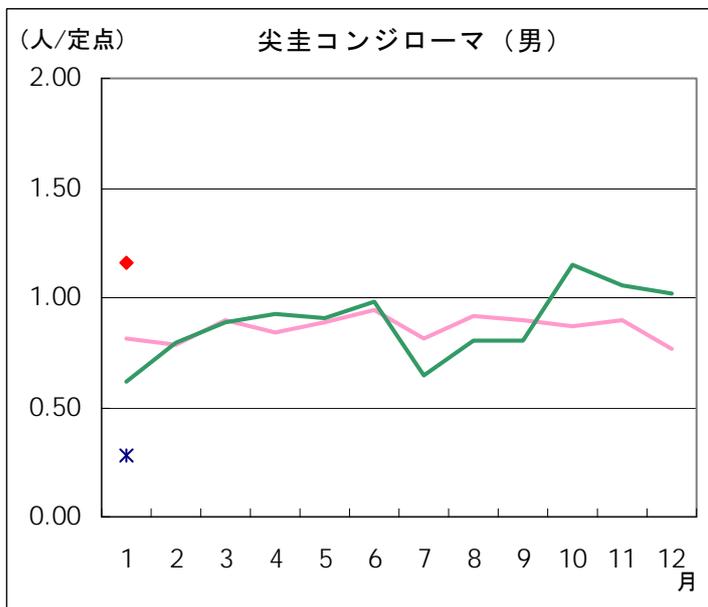
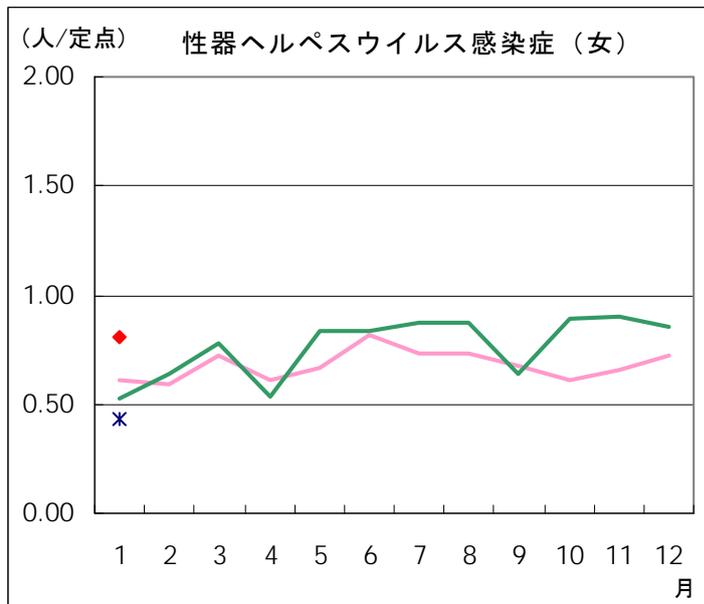
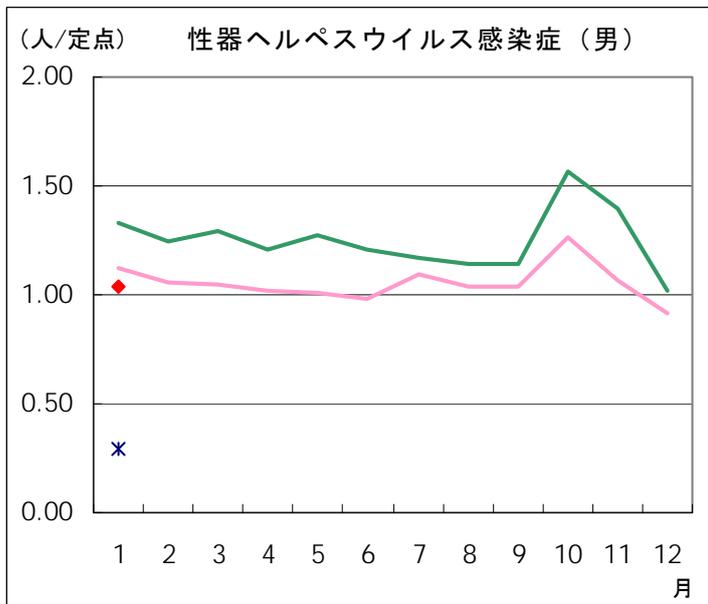
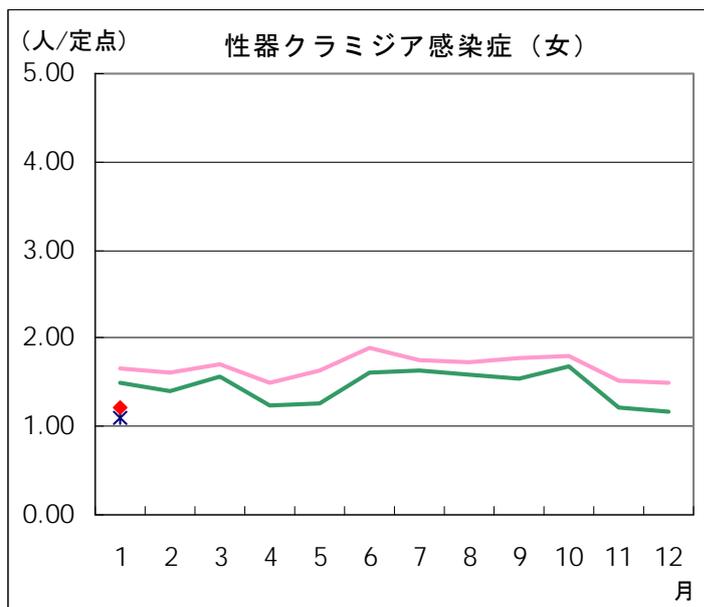
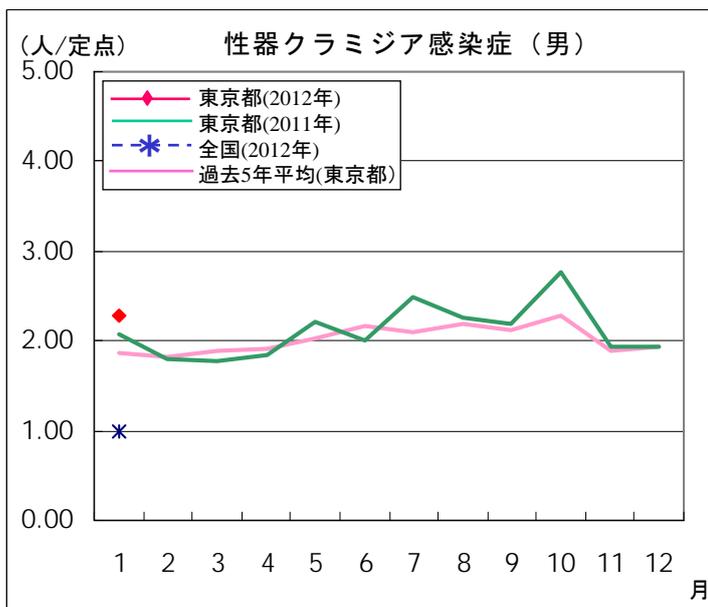
## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2013年1月

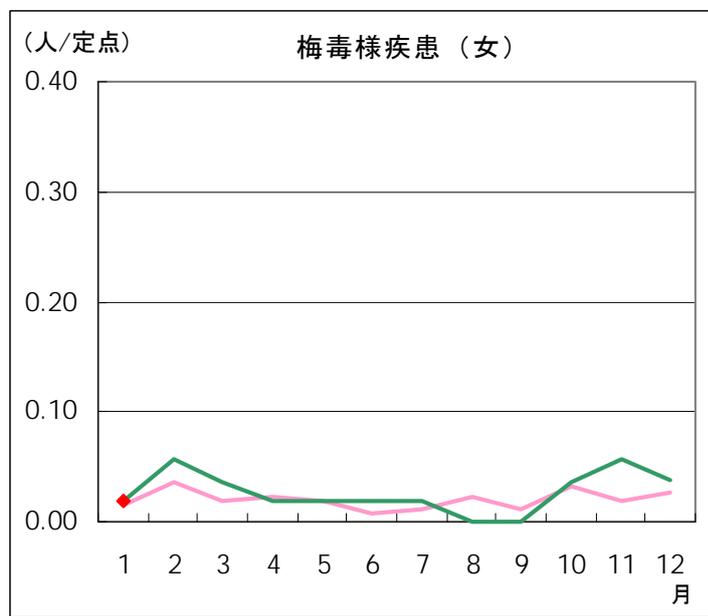
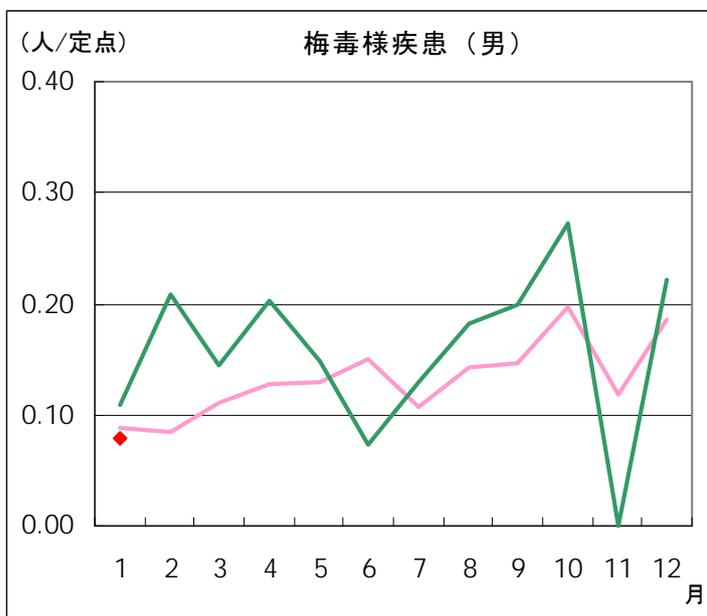
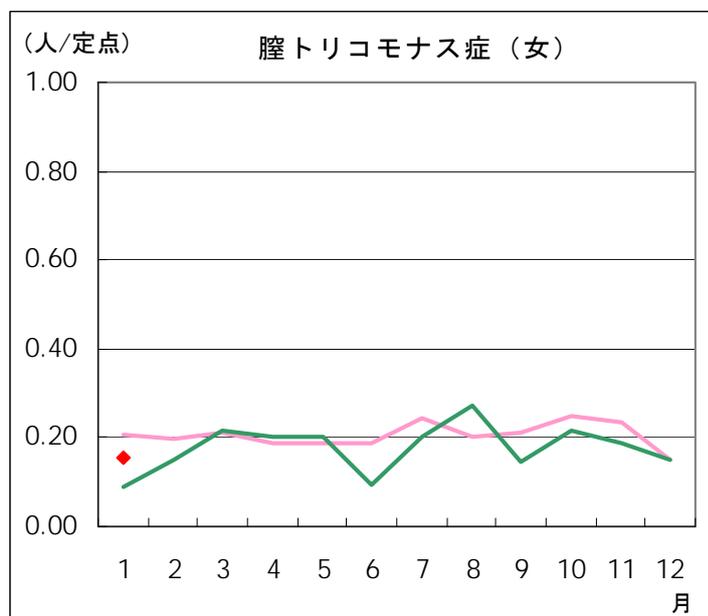
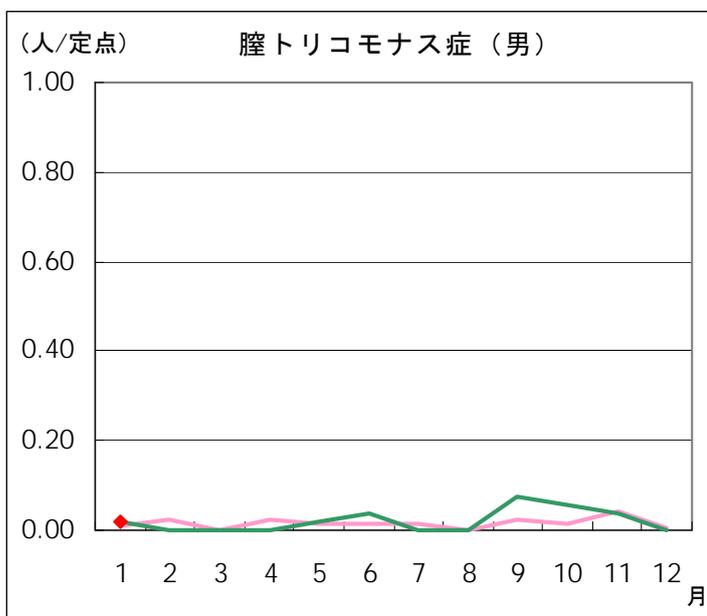
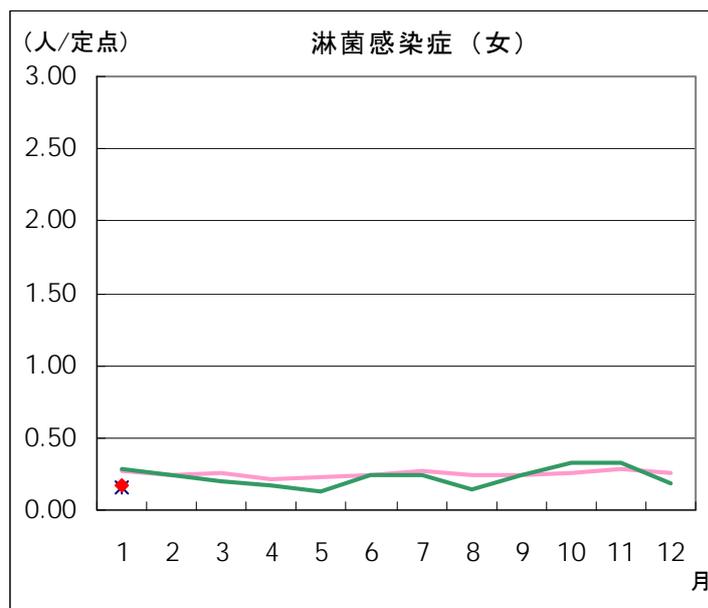
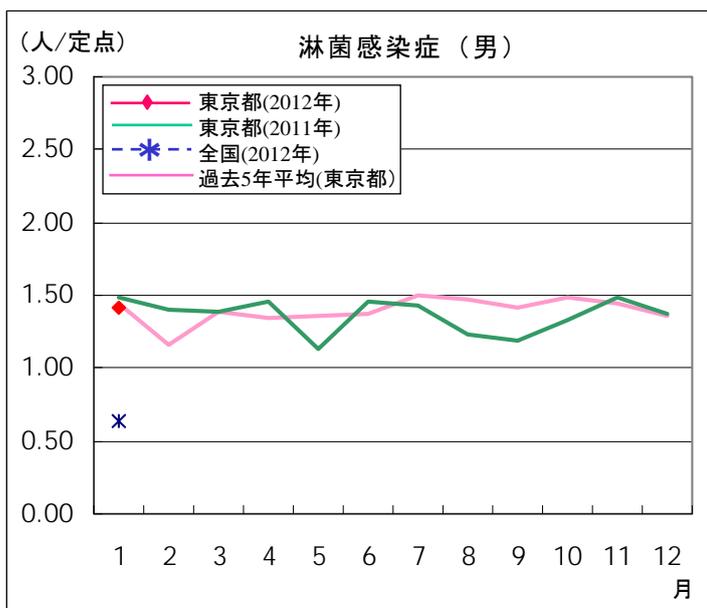
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	陰トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	13	2	5	8			28
中央区	3	5	2	1	1			9
みなと	2	5	21	5	2			33
新宿区	6	29	10	30	28			97
文京	1	5	2	1	7			15
台東	2							
墨田区	2			3			1	4
江東区	2	9	3	3	7			22
品川区	1	11	6	1	5			23
大田区	2	6			3			9
渋谷区	4	5	3	2			1	11
中野区	2	5		1	1		2	9
杉並	2	5	1		3			9
池袋	3	11	3	4	7			25
北区	1							
荒川区	1							
板橋区	2	2		2				4
足立	2	2		1				3
江戸川	1	2						2
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2	1				1		2
多摩府中	2							
多摩小平	1							
合 計	51	116	53	59	72	1	4	305
定点当たり		2.27	1.04	1.16	1.41	0.02	0.08	5.98

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	陰トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	2		1				3
中央区	3		4					4
みなと	2	3	4	6				13
新宿区	6	7	7	22	7			43
文京	1							
台東	2	1	1					2
墨田区	2		1			1		2
江東区	2					1		1
品川区	1							
大田区	2	8				2		10
渋谷区	4	4	8					12
中野区	2	1		1		2	1	5
杉並	2							
池袋	3	6	2	1	1			10
北区	1							
荒川区	1	2	1					3
板橋区	2	4	6	2				12
足立	2	4	2			1		7
江戸川	1							
八王子市	4	6	2	2				10
町田市	1	2	3					5
多摩立川	2	12			1	1		14
多摩府中	2							
多摩小平	1							
合 計	51	62	41	35	9	8	1	156
定点当たり		1.22	0.80	0.69	0.18	0.16	0.02	3.06

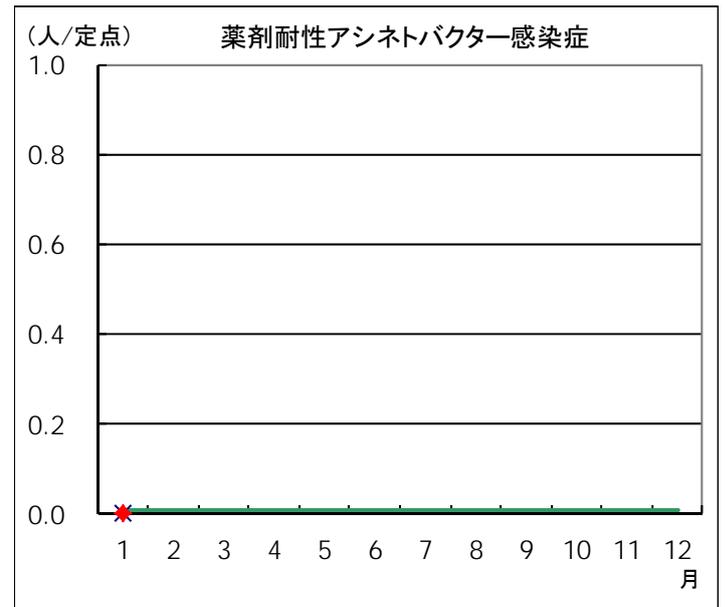
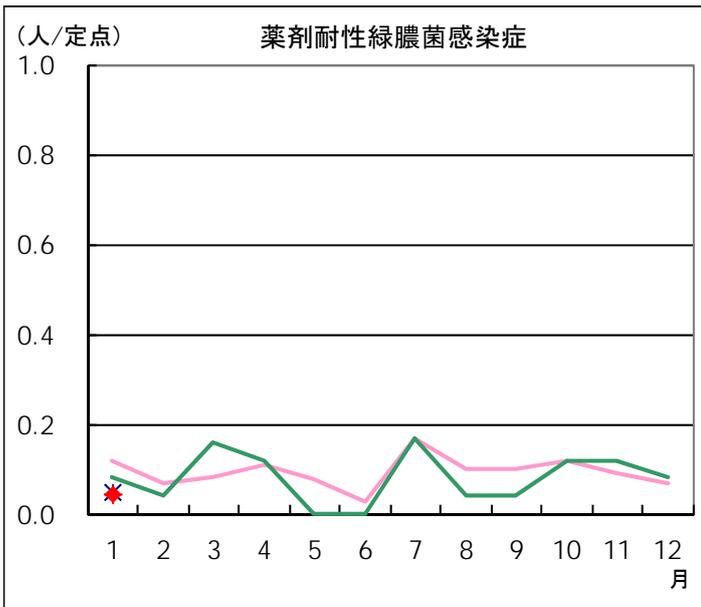
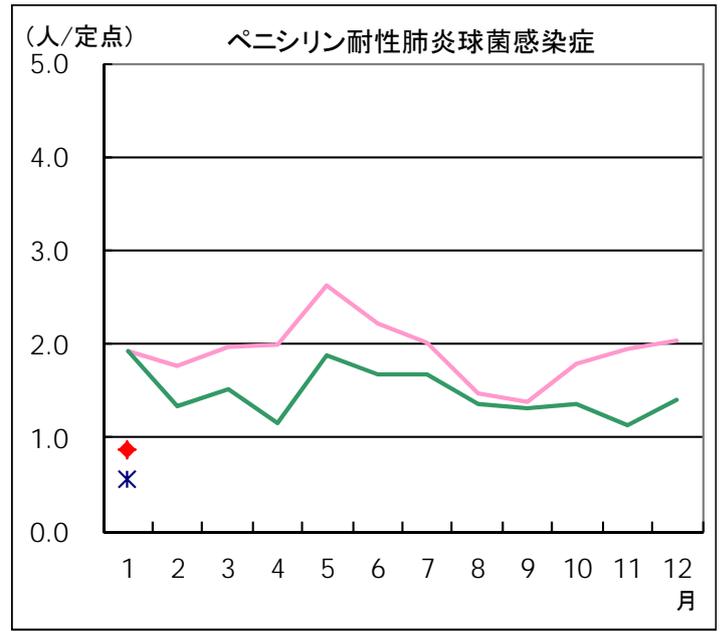
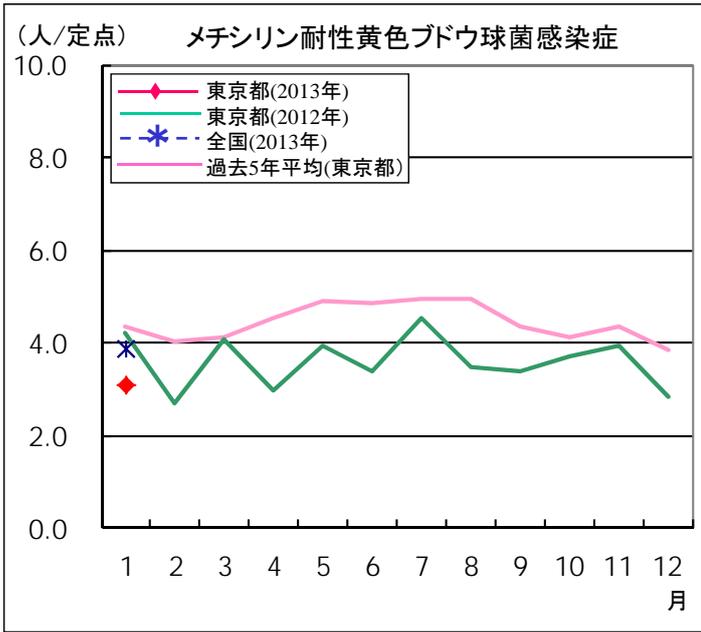
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2013年1月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検査情報

### ◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法	
1/23	陰茎コンジローマ	20	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	遺伝子	
1/30	尿道炎	22	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア		
1/30	淋菌性尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定	
1/30	尿道炎	25	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子	
1/25	尿道炎	27	男	尿	淋菌 クラミジア		
1/23	淋菌性尿道炎	27	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定	
1/9	尿道炎	28	男	尿	クラミジア	遺伝子	
1/30	尿道炎	28	男	尿	クラミジア		
1/30	尿道炎	28	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌		
1/30	陰茎ヘルペス	29	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型		
1/21	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	30	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 53型		
1/9	淋菌性尿道炎	31	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌		
1/30	淋菌性尿道炎	33	男	尿	淋菌 クラミジア		
1/9	淋菌性尿道炎	34	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌		
1/23	尿道炎	36	男	尿	クラミジア		
1/9	尿道炎	38	男	尿	淋菌		
1/21	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	40	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 58型		
1/30	淋菌性尿道炎	43	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌 クラミジア		遺伝子 分離同定
1/25	尿道炎	45	男	尿	淋菌		遺伝子
1/23	尿道炎	47	男	尿	クラミジア		
1/30	淋菌性尿道炎	48	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌		
1/16	陰茎ヘルペス疑い	50	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 1型		
1/23	陰茎コンジローマ	52	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型		
1/16	尿道炎	53	男	尿	クラミジア		
1/28	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	60	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 51型		
1/16	陰茎コンジローマ	61	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型		
1/9	尖圭コンジローマ	67	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 11型 ヒトパピローマウイルス 18型		